

令和3年度 地域と共働した博物館創造活動支援事業成果報告書  
八重瀬町歴史民俗資料館プラットフォーム形成事業

---

事業実績報告書

No. (59) 令和3年度 地域と共働した博物館創造活動支援事業成果報告書

事業名称	八重瀬町歴史民俗資料館プラットフォーム形成事業			
実行委員会	八重瀬町地域伝統文化啓発実行委員会			
中核館	八重瀬町立具志頭歴史民俗資料館			
	住所	〒901-512 沖縄県島尻郡八重瀬町字具志頭352		
	TEL	098-835-7500	FAX	098-835-7501
	ホームページ			
構成団体	八重瀬町区長自治会長会、八重瀬町議会、東風平中学校、八重瀬町教育委員会、八重瀬町役場観光商工課			
事業開始時点の課題分析	<p>本町では現在、中央公民館や町立具志頭歴史民俗資料館等が生涯学習・文化活動・教育普及（歴史・民俗含む）の拠点として利活用されているが、施設の規模や老朽化等から、活発な町民のニーズに十分応えられない状況にある。また、町内の各地域（集落・字）では、民俗芸能などの地域資源をはじめとする多様な文化財があるが、その魅力や価値が町内外に十分に周知・認知されていない。そのため、ハード的な拠点（施設）にとらわれず本町の文化財や地域資源を町内外へ発信・利活用できるプラットフォームの形成が急務である。</p> <p>また、民俗芸能などの地域の担い手の発掘や人材育成は、「ふるさと八重瀬」に対する愛着や誇りを醸成することにもつながることから、これまで機会や興味がなかった児童生徒が参加できる環境を整えることが必要である。</p>			
事業目的	<p>文化財を中心とした町内各地域の紹介と地域歩きマップが一体となったリーフレットを地域の有識者とともに作成、配布（デジタル版公開含む）し「ふるさと八重瀬」を再発見する機会を醸成する。</p> <p>また、各民俗芸能保存団体と協働し、町内小中支援学校へ解説を交えた民俗芸能公演を実施し、地元を誇る気持ちの醸成を図る。</p>			
事業概要	<p>■八重瀬町の有形・無形の文化財等を整理しリーフレットにて発信。地域毎に文化財等を地域歩きマップに反映させて情報発信し、八重瀬町の文化を感じ楽しめるツールを作成する。八重瀬町の歴史をはじめ、地域で行われている行事や、行事に伴う民俗芸能等の文化を県内外へ発信し、観光振興ならびに地域の意識高揚を図り地域活性化へと紐づける。</p> <p>■八重瀬町内の小中・支援学校(7校)で民俗芸能の実演を交えた有識者の講演を行なうことで、「ふるさと八重瀬」に対する愛着や誇りを醸成し後継者育成へと展開する。また、八重瀬の民俗芸能の普及用映像を制作し地域教材及び観光PR動画として活用する。</p>			
実施項目 ・ 実施体系	<p>(1) 地域文化の発達の核となる博物館 ①地域紹介リーフレット作成</p> <p>(2) あらゆる者が参加できるプログラム及び学校教育や地域の文化施設等との連携によるアウトリーチ活動・人材育成 ①学校アウトリーチやえせの民俗芸能公演 ②民俗芸能教育普及用映像資料制作</p>			

<p>実施後の 成果・効果等</p>	<p>(1) 地域文化の発達の核となる博物館</p> <p>①地域紹介リーフレット作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・34 行政区の内、希望する 13 地区で実施</li> <li>・13 地区×1,000 部作成、地域住民を中心に無料配布</li> <li>・八重瀬町ホームページでデジタル版公開（準備中）</li> </ul> <p>【効果等】</p> <p>新たなツールとして、まち歩きにも対応できるマップ付き地域紹介リーフレットを作成することにより、これまで地域文化財等に触れる機会がなかった住民に対して周知が図られた。また、まち歩きツアーを受け入れている八重瀬町ガイドの会のまち歩きコースの拡充にも繋がり、ガイドの会と資料館の連携強化が図られた。</p> <p>(2) あらゆる者が参加できるプログラム及び学校教育や地域の文化施設等との連携によるアウトリーチ活動・人材育成</p> <p>①学校アウトリーチやえせの民俗芸能公演</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2 小学校、1 中学校、1 支援学校において 6 回開催</li> <li>・延 1,300 人の児童生徒が鑑賞</li> </ul> <p>②民俗芸能教育普及用映像資料制作</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4 団体の民俗芸能の記録映像を収録</li> </ul> <p>【効果等】</p> <p>①新型コロナウイルスの影響により、芸術鑑賞等の授業や地域行事等が中止され文化体験の機会を失った児童生徒に対し、解説を交えた民俗芸能鑑賞を通して文化体験の創出、地域を誇りに思う機運の醸成が図られた。また、学校実施の地域調べ学習と連携し一体的な取組みとなった。</p> <p>②記録映像収録に伴い、各地域でこれまで伝承されてきた型等の整理を実施した。これまで地域単独では取り組めなかった記録映像制作を通して、教育普及用のみならず、各保存会の後継者育成用資料として広く活用できるツールとなった。新型コロナウイルスの影響により、12 団体が辞退し 4 団体の実施となったが、引き続き残りの団体の記録映像収録に取り組みたい。</p>
------------------------	--

**[1] 地域文化の発信の核となる博物館（地域紹介リーフレット作成）**

八重瀬町の各字に点在している、有形・無形の文化財等を県内外へ魅力的に発信し、八重瀬町への来訪促進及び文化意識高揚を図る目的で制作。

制作に於いて、日常的に町内を案内している団体「八重瀬ガイドの会」が調査、取材、原稿作成を行い実施。

**地域紹介リーフレット作成地域**

宜次／志多伯／小城／当銘／富盛／友寄／世名城／東風平／屋宜原／具志頭／新城／後原／破名城

■リーフレット仕様：仕上がり A6 サイズ（展開 A3）・カラー・各 1,000 部・2 折 + 蛇腹折



**[2]-1. アウトリーチ活動及び人材育成**

八重瀬町の小中学校及び支援学校へ出向き、町内が誇る民俗芸能の実演と講演を行った。次世代を担う子どもたちへ「ふるさと八重瀬」に対する愛着や誇りを醸成し後継者育成への基盤作りを行った。

**アウトリーチ活動実施校**

- 島尻支援学校 11/16（講師：八重瀬町民俗芸能連絡協議会 神谷 武史）  
対象：小、中、高等部 人数：計300人  
(実演団体：東風平棒術保存会、友寄獅子舞棒術保存会、当銘棒術保存会、八重瀬歌舞団)
- 東風平中学校 11/25（講師：八重瀬町民俗芸能連絡協議会 神谷 武史）  
対象：3年生 人数：250人  
(実演団体：東風平棒術保存会、友寄獅子舞棒術保存会、当銘棒術保存会、志多伯獅子舞棒術保存会)
- 新城小学校 12/2（講師：八重瀬町民俗芸能連絡協議会 神谷 武史）  
対象：3年生、5年生 人数：計160人  
(実演団体：友寄獅子舞棒術保存会、当銘棒術保存会、富盛伝統文化保存会)
- 東風平小学校 12/3（講師：八重瀬町民俗芸能連絡協議会 神谷 武史）  
対象：3年生 人数：190人  
(実演団体：東風平棒術保存会、友寄獅子舞棒術保存会、当銘棒術保存会)
- 東風平小学校 12/23（講師：八重瀬町民俗芸能連絡協議会 神谷 武史）  
対象：5年生 人数：170人  
(実演団体：東風平棒術保存会、友寄獅子舞棒術保存会)
- 東風平中学校 2/25（講師：八重瀬町民俗芸能連絡協議会 神谷 武史）  
対象：2年生 人数：230人  
(実演団体：東風平棒術保存会、友寄獅子舞棒術保存会、当銘棒術保存会)



[2]-2. アウトリーチ活動及び人材育成（記録映像制作）

八重瀬町の民俗芸能を後世に残していくために、継承用記録映像を作成。

映像撮影団体

- 友寄獅子舞棒術保存会
- 小城棒術保存会
- 破名城獅子舞保存会
- 東風平棒術保存会

